進路だより

秋田県立
秋田きらり支援学校
第８号
平成３０年１２月２１日発行

後期現場実習（高等部）・作業強調週間（中学部）～11月

高等部では、自己理解を深め、卒業後の生活を具体的にイメージする機会として、事業所見学や現場実習が行われました。中学部でも作業強調週間での作業学習や、職場体験、事業所見学が行われ、社会に出てからの自分の姿を思い描くきっかけになりました。

中学部：折染め班～真剣に色付け

中学部：油グッバイ班～紙ちぎりに集中

中学部：職場体験～秋田県社会福祉事業団にて

高等部：後期現場実習、事業所見学先　一覧

秋田市/ひだまり、にのに、よつ葉、さくら家、みなみ風、ほくと、聖和、サンハウス、ふきのとう、うちのあかり、ウェルビューいずみ障害福祉サービスセンター、ウェルビューいずみ共生デイサービスセンター、竹生寮、スクールファーム河辺、インクル・ジョブ、ＰＯＣＨＩワン、秋田市役所、ジーンズM.C.D

秋田市以外/ほのぼの岩城、南秋つくし苑、みずばやし、あゆみ、はまなす会ゆうゆう、あきた病院、みちのく療育園

現場実習　評価票～今後の生活に生かす

現場実習後、実習先には「現場実習評価票」を記入してもらいます。

学校ではこの票を参考に、次の目標を定めたり、家庭に協力を仰いだりします。保護者の皆様に、評価が記入された紙面を直接ご覧に入れることはできませんが、必要に応じて面談等で内容をお伝えし、次の目標に向け、本人、学校、家庭が取り組むべき事を共通理解していきます。

「生活介護」の現場実習評価票（例）

〇活動・作業への参加の様子 歯みがきの際、体をよじって車椅子から降りようとすることがありました。
〇職員や他の利用者とのかかわりの様子 友達とのふれあいを行うことで、朝の緊張が少しずつ和らぎました。
〇食事・休憩・入浴等の様子 食事の量が少し足りなかったかもしれません。
〇健康状態に関すること・医療面の配慮について 担任の先生と一緒に、表情や発声を観察し、体調について知ることができました。

〈今後に生かすポイント〉
- 歯みがきの方法や姿勢を見直そう。
- 家庭にも伝え、同じ方法で支援しよう。

見学や実習から学ぶことがたくさんあります。

「秋田市新成人のつどい」　今年は1／13(月)CNAアリーナで開催です

秋田市では、例年１月に開催される「新成人のつどい」に車椅子で参加する方のために、駐車場の確保、車椅子席の確保、付添者の参加、式典中の退席や救護室の利用等の配慮をしています。開始前後のＢＧＭとして市内各中学校の校歌が流れます。もちろん本校の校歌も流れます。

秋田出身の著名人・芸能人からのメッセージや、ライブなどの企画、式典の後には「恩師とのふれあいタイム」コーナーがあります。学校からも旧担任や進路担当が毎年参加します。これまでの卒業生の参加はまだありませんが、秋田市以外の方も参加できますので、卒業後、２年目の１月は、是非ご参加を！

自分の進む路を探して～後期現場実習より

高等部の進路学習・進路指導の柱となる年２回の現場実習が終わりました。保護者の皆様、お忙しい中御協力いただきありがとうございました。前期から高等部全体で取り組んだ「あいさつ・返事」。後期の評価からは**「自分から 元気に」**という、さらなるステップアップを望む声もあげられました。大切なことですので、今後学部みんなで取り組んでいきたいです。１、２年生については、次年度に向け、家庭でも進路について話題にあげていただき、引き続き担任と相談をお願いいたします。必要に応じて見学や実習も実施しましょう。

自立～排せつ編～

本校の卒業生がお世話になっている事業所から、本校卒業生の強みと弱さを教えてもらいました。**強みは、「真面目であること」弱さは「排せつの自立」と「準備片付け」**です。今号では、一人一人の排せつの自立について考えてみたいと思います。

うちの子は、だれかにやってもらわないといけないし･･･
自立って一人でできることでしょ？？

いいえ！その子なりの『自立』ができているとよいのです！下に書いていることをしてくれると周囲の支援する人はどう思うでしょうか。そこに共通することがあります。

トイレの時に
表情で知らせる

パンツ交換で
おしりを浮かせる

ズボンを下ろすと
自分で排せつできる

これをすると、**周囲の人を楽にする**ことができます。「働く」という言葉には、「はた（傍）をらく（楽）にする」という意味に言い換えられることがあるように、このことで**周囲の人との関係性がとてもよくなります**。

また、事業所によってはトイレが狭く、立位で介助できるとよいと言われることもあります。一人一人の排せつがステップアップしていくことが大切ですね。

＊「実践キャリア教育の教科書」　菊地一文著　より